

2021 後期 プロジェクト研究
「山本鼎の部屋資料のデジタル化」
中間発表

J19059 中澤愛華

これまでの後期の活動内容

○「神川・山本鼎の会」に加入

→月1回のミーティングに参加し意見交換

○地域学習の授業プランニング

→タブレットを用いて児童が能動的に地域を学習できるような授業計画を立てたが、発達段階があるため難しいという意見も...

○デジタルコモンズの会のサイト作成

→会の活動を紹介できるのは良いが、年齢層が高くガラケーを使っている方がほとんどで使いこなせない、パスワードが長い間間違えやすいのではという意見も...

○山本県の部屋資料のデジタル化を会の方々に提案
→賛成の意見が多かったが、デジタルに飲み込まれるリスクも考えた方が良くという意見も...

○神川児童自由画作品の名札作り
→制作年、学年、氏名を書いた名札を作成し、山本県の部屋に保管されていた児童の作品に貼る作業



○山本鼎版画大賞展の鑑賞

→木版だけでなく石版や金属板を用いた版画作品の他、木っ端人形などが飾られていた



○自由大学の資料のデジタル化

→大学の図書館に保管されている自由大学の資料をデジタル化するお手伝いを行い、どのように撮影しているのか、撮影するときの注意点など学ぶことができた

